回　覧

令和８年度　堀金地域

「じんけんだより」

No１　令和８年
１１月１９日

発行：安曇野市
生涯学習課
堀金公民館
℡：72-5796

人権学習会各地区で開催
人権学習が大切です。

今年度、堀金の各地区公民館で「人権学習会」が開催されました。

この学習会は、人権の大切さを地域のみなさんに理解していただくことを目的としています。

今回は前半の４つの地区公民館（岩原、上堀、倉田、中堀）で開催された学習会の様子を紹介します。

①期日
②講師氏名
③テーマ
④内容

地区公民館で開催された

人権学習会の概要紹介

岩原　地区

①六月二十一日（日）
②百瀬　新治さん（堀金地域人権教育指導員）
③「日常生活を見返して、毎日を暮らしやすくしたい」
④岩原出身の百瀬さん本人の体験に基づく、昭和３０年代から現在までの人権状況、また、自他が尊厳を認め合うことの大切さを学習しました。



上堀　地区

①八月二十三日（日）
②安曇野市社会福祉協議会
③「認知症を理解しよう」
④高齢化が進むことで、だれもが認知症になりえる。だからこそ、正しく理解をして、支え合える地域づくりが必要であることを学習しました。



倉田　地区

①九月二日（水）
②山田　賢一（堀金公民館長）
③「人権」ってなあに？～人権は小さな気づきから～
④アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込みや偏見）などから導き出される様々な差別意識を自覚し、相手を思いやることの大切さ、明るく住みやすい、そして楽しい地区にするためにはどうしたらよいかについて学習しました。



中堀　地区

①九月十九日（土）
②【第一部】小平勇喜（中信教育事務所指導主事）
【第二部】安曇野市社会福祉協議会
③【第一部】「人にやさしい地域づくりを進めるために」
【第二部】「地域共生社会と支えあいのまちづくり」
④【第一部】日常生活の中に隠れた人権、同和問題に関する具体的事例を踏まえた人権課題等について学習しました。
【第二部】共生社会を創るためには、つながりを持つこと。人との交流を持つことが大事であることを学習しました。

